



THE Y'S MEN'S CLUB OF

WAKAYAMA

"To acknowledge the duty that accompanies every right"

2004年10月 B F の月

国際会長 主題: ジョン L. チョア (フィリピン)	「輝かせ あなたの光を」
アジア会長 主題: 長尾ひろみ (大阪土佐堀クラブ)	「自分を愛するように あなたの隣人を愛せよ」
西日本区理事 主題: 柴田 善朗 (京都さくらクラブ)	「“皆な仲間” 働こう!!」
阪和部会長 主題: 永井 康雅 (和歌山紀の川クラブ)	「良き選択」
クラブ会長 標語: 神谷 尚孝	「55 Go!」
クラブ役員 会長: 神谷尚孝 直前会長: 浜田朋子 副会長: 東 正美 書記: 山田 豊 会計: 吉村佐知子	

10月例会のご案内

と き: 10月21日(木) 18:30~21:00
 と ころ: 和歌山YMCA会館 4階 演習室
 例会当番: 軸丸・平嶋
 司 会: 廣瀬 文章
 プログラム:
 食前感謝 高垣幸子
 会 食 一同
 開会宣言・点鐘 神谷尚孝会長
 ゲストスピーチ
 「和歌浦あれこれ」 写真家 松原時夫様
 ハッピーバースデー
 廣瀬アワー 廣瀬文章
 YMCAの歌 一同
 閉会点鐘 神谷尚孝会長
 * 欠席の場合は、10月19日(火)までに
 浜田ドライバー委員長までご連絡ください。
 TEL・FAX 073-455-0607

台湾屏東障害者之家 竣工式参加

会長 神谷尚孝

和歌山クラブが1978年より支援して来ました「伯大尼之家」が、老朽化と地域の要望に応じて、政府の補助金を受けて建設していました新館(地上5階地下1階)がやっと完成し、9月24日に竣工式と創立40周年式典が合わせて開催されました。この設備に当クラブは西日本区より30万円のCS事業補助金を頂き、介護入浴機を寄贈しましたが、館内見学の折、利用者やスタッフの皆様が喜びとお礼を述べて下さいました。

今回もスタッフと障害を持った人達によるコーラスが披露され、心和む式典でした。参加は皆様の都合が悪く、私一人でしたが、屏東クラブは例会日を訪問日に変更して歓迎して下さいました。私たちの55周年には20余名でご参加下さるそうで、その下打ち合わせも出来ました。



§ § 松原 時夫様プロフィール § §

スライドにより「和歌浦あれこれ」が紹介されます。松原様は、ご自身のプロフィールについて、「写真を見て下さい」、とのことでした。

『 今月の聖句 』

これは、多くの人のために流されるわたしの血、契約の血である。はっきり言うておく。神の国で新たに飲むその日まで、ぶどうの実から作ったものを飲むことはもう決してあるまい。

マルコによる福音書 14章24~25節

《 強調月間 : B F 》

国際理解と交流を深める。BFファンドの目標達成に果敢に挑戦しましょう。

酒井隆三郎 ファンド事業主任
(京都エイブルクラブ)

訂正 下記BF累計欄の基となる先月数字を修正しました。

9月	在籍	出席	メイクアップ	ネット	コメント	ゲスト	出席率	BF	切手	現金	BF計
	22名	19名	0名	4名	0名	4名	86.4%	9月	0	4,050	4,050
							累計	0	54,836	54,836	

10月のY's行事

- 10日(日) 阪和部会
- 11日(月) CSじゃがいもデー
- 14日(木) 和歌山クラブ合同委員会
- 16日(土) YMCA異・食文化体験
- 21日(木) 和歌山クラブ例会
- 24日(日) SOトーチラン
- 30日(土) 第2回主査会

9月合同委員会報告

書記 山田 豊

日時：9月9日(木) 19:00~21:00

場所：YMCA会館5階

出席者：神谷・小林・児玉・佐々本・浜田・東・廣瀬
丸山・撫養・山田・吉村

1. 協議事項 行事予定

- 1) 9月例会ゲストスピーカー 廣谷知秀氏
テーマ 痴呆予防福祉レクリエーションの体験
- 2) 10月例会のプログラムについて
写真家 松原氏をゲストにお願いします。
- 3) ドラゴンボート 10月9日に延期開催となる。
- 4) 第1回阪和部主査会 8月28日
にこにこキャンプ9月4~5日
ディーンリーパー ピースキャラバン来和9月8日
和歌山市中学生英語暗唱大会9月25日 以上の報告
- 5) 阪和部 EMC シンポジウム
9月11日(土)14:00~17:00 大阪南 YMCA
- 6) 阪和部ウェルネスウォーク 9月26日(日)
紀泉わいわい村 参加費1,000円
- 7) 阪和部会 10月10日高野山遍照尊院 ¥5,000.-
交通機関JR和歌山駅07:42 出発。
- 8) CSじゃがいもデー10月11日(月祝)9:00~YMCA 駐車場
- 9) SO トーチラン10月24日(日)
ランナー(1,000円)に参加及び応援をお願いします。
- 10) 姫路グローバルクラブの「カンボジアに歯ブラシを送る運動」阪和部メネット会の支援活動に協力を依頼する。
- 11) STOP!HIV/AIDS 運動 西日本区メネット事業としてスタート 学生、市民向けに広報活動をやりたい。
- 12) 55周年準備委員会報告
05年3月12日夜ホテルグランピア 13日海遊館など、検討中。
- 13) YMCA 委員会報告 異食文化体験 10月16日(土)

9月例会報告

書記 山田 豊

日時：9月16日(木)18:30~21:00

場所：YMCA 会館4階

出席メン：市川・尾崎・神谷・児玉・小林・佐々本
軸丸・田中(彰)・中谷・浜田・東・平嶋

廣瀬・堀井・丸山・撫養・山田・吉田・吉村
メネット：市川・神谷・児玉・田中(登)
ゲスト：廣谷知秀様(スピーカー)
西原信沢様・小杉幸代様(入会予定者)
稲生幸様(YMCA)

クラブ連絡事項

〈合同委員会報告と重複するものは省略〉

1. ドラゴンボート 学生達の日程合わず参加取りやめ。
2. にこにこキャンプ9月4~5日 Y' から8名参加
今年は大人の障害者の方達も多く参加され、これからは少し変わって行きそうです。
今後のにこにこキャンプを考える会 近日中に実施。
3. YMCA 委員会報告
異食文化体験 10月16日(土)
中国のギョーザ、韓国の串焼きチヂミ、ルーマニアのポークシチュー等が並ぶ楽しいひと時です。
クリスマス募金 12月23日から2日間 JR和駅前
4. 台湾屏東クラブ楊 志賢さんから手紙が来ました。
台風と地震のお見舞い、当クラブ55周年に20名で来和予定のうれしいコメントがありました。(全文は次ページ参照)
5. ゲストスピーチ

「痴呆予防福祉レクリエーションの体験」

廣谷知秀氏 河西田村病院「通所リハビリ青空」所長

ゲストスピーチ

痴呆防止が目的のレクリエーションの数々、指の運動・手足の運動・頭の体操をゲーム感覚で楽しんで出来るものが紹介された。

全員でボケない為の体験は会場がどよめき、みんなが笑い転げる楽しい1時間でした。



(山田)

9月例会

ニニコ袋 16,200円

市川:9月8日ディーンリーパー記念交流会に参加、ステイブ・リーパー氏団長と5名が「平和文化の構築」と「いのちの大切さ」を訴えられました。素晴らしい会合で2時間がアット言う間に過ぎ本当に感激致しました。

尾崎:素晴らしい例会に感謝。

神谷:広谷さん 楽しくありがとう。

児玉:小杉さんを迎えて楽しい気分です。

小林:広谷さん 西原さん出席ありがとうございました。和歌山クラブのメンバー?

佐々本:♪…子と孫に親の介護を見せている …まだボケが半ボケの介護をするのは難しいですね

軸丸:若い方々がゲストとして参加され、やゝはなやいだ雰囲気です。美味しい会食を頂くことが出来ました。有難うございました。

田中:痴呆予防のレクリエーションに対する反応を知ってショック……。

中谷:徐々に忍び寄る、痴呆予防の対策を効果的に生かして行きます。

浜田:久しぶりの広谷様、楽しかったです。

平嶋:やっと秋のおとずれにホットしています。

東:ボケない為の指の運動は何てむずかしいのでしょうか。病気になるそう！

丸山:……

撫養:「痴呆予防」とは、根気と体力の継続なんですネ。

山田:広谷さん有難う とてもとても為になりました。楽しいひと時でした。

吉村:広谷さんのレクリエーション体験 とても楽しいひとときでした。少しボケがはじまっているのかな？

吉田:右脳を使い痴呆を予防し広谷さんのホームのお世話にならない様に努力します。

ブラザークラブ ニュース

屏東クラブIBC 楊 志賢様から、次の便りがありましたので紹介します。

交流委員長 丸山健樹

主の御名を讃美します。

最近天気予報で台風の予報を聞いた時に、緊張で気分がおかしくなってしまう。7号台風で台湾中部の災害で未だにあえいでいる中、17号台風が今度は中北部を襲い空前の大水害になり、以前水害の無かった台北県三重地区が水浸しになり、新竹の山地部落が大土砂崩れで埋もれ、被害者の大部分がいまだに埋もれたまま、桃園地区は全面的な断水が12日も続き大騒ぎの状態です。16号、18号台風は予報では台湾を襲う恐れがあり、一時は大変緊張いたしました。それが方向を変え沖縄から九州、本州を通り大きな災害があったとTVの報道がありました。5日夜近畿地方に地震が発生し負傷者が出たようで、新聞で紀伊半島が4cm南に移動したとのニュースを見ました。今度の度重なる災害で和歌山の皆様方のご無事でいられることをお祈りいたし、お見舞い申し上げます。

屏東社は今年度に陳振連氏が総会会長(日本の西日本区理事にあたる役職)を務め、全国大会をホストする重大な役目のほか、幾多の行事事項で人手の不足を痛感いたしました。新年度に入り社友の人数が28名まで減りました。今年は社友の若年化を計り新社友の入社を促進して来ましたが、老年者、経済問題と、他所に移住で退社が続きました。痛ましいことに最近社友が2方も逝去なされました。(張陳對社友2月8日 郭徐新蘭社友8月19日)

貴クラブ55周年記念会に参加のスケジュールは大体出来上がり、あとは記念会の期日が決まるのを待っています。今のところ約20名の参加を予定しています。

最後に貴クラブのご発展と、皆様方のご健康とご平安をお祈り申し上げます。

2004年9月9日 IBC 楊 志賢

インド紀行 第2報

第66回 国際大会に参加

神谷尚孝

飛行機は香港とニューデリーを経由してムンバイに到着しますが、この2度のトランジットでは、機外に出る事を許されず、座席に座ったまま、機内清掃とセキュリティーの為の本人確認があり、2時間近くの乗り継ぎ2回とムンバイからコーチンへの国内線で約2時間、合計17時間を要して、ようやく深夜3時過ぎに目的地の、タジマハールホテルに疲れと共に到着しました。この間、4回機内食のサービスがありました。

開会式は午後3時からですので、ホテルに隣接する大会会場や周辺を散策しました。この時、屏東クラブの陳振連さん(台湾区理事)・台中エバークリクラブの黄飛梓さん・楊清垣さん・劉益榮さんとお会いしましたが、彼らは大会参加ではなく、個人的にゴルフツアーに来ていました。また、BF 代表で1999年6月に来和したカメルーンのアベソロ・ムバーガ氏のメネットにも会いました。彼女はその後欠かさず国際大会に参加しています。

開会セレモニーは3時頃より、屋外で飾りを付けた巨像3頭と、ラッパや太鼓の楽隊の行進に導かれ、VIP の入場で開始されましたが、ステージでのキャンドル点火やフラッグ入場のセレモニーは、小一時間遅れて始まりました。この間、何のアナウンスも有りません。基調講演は元インド首相の I.K.Gujral 氏によって行われました。インドに於けるワイズメンズクラブのステイタスの高さを象徴するようでした。国際大会は全て英語で進められますが、日本語、韓国語、北京語でそれぞれの国のワイズメンがボランティアで同時通訳をしますので、FM レシーバーを借用すれば要点は把握できます。

この夜は直前国際会長主催晩餐会として長尾ひろみアジア会長の司会で進められ、地方色豊かなディナーと踊りが催されました。直前理事の大野さん、現理事の柴田さんも賞を受け取る為に壇上に上がりました。



(次号に続く)

ディーンリーパー召天50周年記念

ピースキャラバン

山田 豊

全国YMCA平和の旅の交流会が9月8日(水)和歌山YMCA会館で行われた。

団長スティーブ・リーパーさん始め、遠くパレスチナ、インド、スリランカ、アメリカからの5人のメンバーと共に出席。

日本には平和憲法があり、秋葉広島市長が国連で注目され、反核運動のリーダーになっている事から日本が広島・長崎を通じて平和のリーダーになってほしいとリーパーさんのメッセージがあった。

又 会場には広島からの“灯”が燃え、長崎の“命の水”も会場に置かれて“アメージング・グレイス”を合唱、ギターの弾き語り等があった。

その後、二部では交流の食事が楽しく催された。

第32回中学生英語暗唱大会に出席して

東 正美

日時：2004. 9. 25 (土) 午後1時～5時30分

場所：和歌山市役所大会議室

主催：和歌山市・和歌山国際姉妹都市親善協会

和歌山市在住の中学生43名が参加し開催されました。懸命に努力し、自分の力を発揮する発表の場があるのは素晴らしいことです。更に入賞者には姉妹都市ベーカーズへ親善大使として訪問する機会が与えられます。

和歌山市では英語に堪能な若い人達の育成と共に、地域における国際化を推進させる目的があると事でした。

和歌山クラブは50周年を機に、審査員特別賞の表彰を継続しています。代表者の方の“言葉に命を吹き込んで下さい”とのメッセージは印象に残りました。

にこにこキャンプに参加

今年も参加してきました。

浜田 朋子

例年より障害者の方達の参加が多く、大人の人達の参加もありました。

夜はキャンプファイヤーを楽しみ、翌日は宝探しをし、それぞれ自分の欲しい品が手に入り大喜び……大人の人達の参加で、手伝いをする私には何の違和感もなかったのですが、最初の頃の『障害児と健常児共に』の目的からすると(YMCAが呼びかけてくれたにも係わらず、健常児の参加も無く)大人の参加により、ちょっと目的が変わってきたように感じた今年のキャンプでした。

参加者：神谷・児玉・小林・田中メ・浜田



和歌山 YMCA NEWS 10月の予定

1. 健康教育事業 (ウエルネス・センター)
 - ・定例プログラム実施中
2. 語学教育事業 (ランゲージ・センター)
 - ・ハロウィンレッスン (25日～)
3. 国際福祉専門学校 (日本語科)
 - ・新入生入国とオリエンテーション (1日～)
 - ・プレイスメントテスト (4日) ・遠足 (29日)
4. 国際福祉専門学校 (介護福祉士学科)
 - ・体験入学会 (3日) ・2年生実習開始 (11日～)
 - ・介護協全国研修会 (27日～29日)
 - ・2005年度第1回指定校・社会人入試 (31日)
5. 全体行事 (総務)
 - ・全体教職員会 (1日) ・部門責任者会議(1日)
 - ・会員活動委員会 (4日) ・社会奉仕委員会 (7日)
 - ・ワイズ阪和部会 (10日)
 - ・YMCA記念日(ジョージウィリアムスデー) (11日)
 - ・全国総主事会議(7～9日) ・朝禱会(15日)
 - ・異食文化体験(16日) ・10月入学生歓迎交流会(25日)

阪和部ウエルネスウオーク報告

児玉 三千雄

- ・ 日 時…9月26日(日) 10:30～15:30
- ・ 場 所…大阪YMCA わいわい村
- ・ 参加者…約70名(和歌山クラブから児玉x2、佐々本)
- ・ 感 想…
 - ・ 天候に恵まれ、多くの参加者との会話が楽しめた。
 - ・ 竹細工組とハイキング組の二つのいずれかを自由に選べた。
 - ・ 昼食(おにぎり、豚汁、漬物)がとても美味しかった。
 - ・ ゲームで楽しい時間を過ごした。
 - ・ 炭焼き釜の火入れ式が行われるなど、サザンスカイクラブが「わいわい村」をサポートしている実態が良く分かりました。

【 誕生日おめでとう 】

10月22日	川口 宏
10月27日	丸山 健樹
10月28日	軸丸 睦夫

あとがき

朝夕涼しく、行楽の秋になりました。Y's行事も多い季節になりました、行事報告を待っています。(ささもと)

